

きるものがたり通信

vol.14 2015.10-12

皆さんこんにちは、今年も残り僅かになりました。いまごろはお忙しい日々だと思います。もう既に12月だというのに先日は生暖かい風が吹いていましたね。観測記録が残っている140年の歴史の中で一番温かい12月ですと言っていました。なにぶん寒がりな私にとっては過ごしやすく有り難いなと思う事もあるのですが、それではいけない事象があるようです。サンマが捕れない、野菜の出来が良すぎて供給過多で出荷するほど赤字、春に咲く花が既に開花など、異変は思わぬ悪影響をおよぼします。極端な時事の変動は不安をも助長させてしまいます。世界的にも何だかオカシイですね。浮き足立っているように感じてしまうのはそこにはないからだと言われてしまっていますが、なんとか今は平凡な日々になつていただきたいと願っています。

●中学生の職業体験

11月6日、宮田中学校から3人の無邪気な女の子たちが、和裁織を学びに「遊びに」きました。笑。それでいいのです。まず最初は挨拶がどれほど大切なのかを解説し、キツチリ座つての挨拶のし方を教えます。正座しての挨拶などした事がない子がほとんどですね。次は掃除が始まります。山本的なお掃除は玄関とトイレを特に念入りにするよう指導します。それは玄関は入口であり、トイレは不要な物の出口でありますから、忙しい時も最低ここだけは綺麗にしておくようにすれば自然と全体のバランスが整えられ綺麗に見えます。ス



スタッフのお陰で工房もいつも綺麗に見えるのはそのためです。スタッフの皆さんいつもありがとうございます。掃除後は糸の整理整頓をし、運針の練習をして体得していきます。午後から明日に掛けて正絹コースターを数枚作り、記念のお土産にします。そして浴衣の着付を2時間かけて特訓しますが、集中力がありまして何とかやり遂げたようです。おつかれ様でした。



interview 高校生マイスター インタビュー



●高校生のマイスターにインタビュー

11月24日、金沢総合高校の女子生徒6名が、社会勉強の一環で手工芸系のマイスターにインタビューをしたという事で工房に來られました。先日は中学生でしたが、こんどはさすがに高校生！的をえた質問が飛んでくるんですね。こちらがビックリするぐらい考えがしっかりしているんです。成長とは早いものです。私が主に論じたのは、どんな仕事をするのか迷って当たり前。料理だつて試食したりするように、幅広く考えてアルバイトやら試せる事をうんとしたらいいということです。ただし自分で決めた以上はその仕事に全力で取り掛かる事がとても大切で、そこはもうお試し

ではないということの説明しました。目の前の仕事に全力で当たるから次の扉が開く。それがたとえ違う職種であっても自然とあなたが進むべき選択の道は出来るとお伝えしたのでした。

●検定一級向け講習会は終了しました

参加者の声・Iさん

11月8日に山本きもの工房で行われた「検定一級向け講習会」は私にとつてはとても身になる半日でした。

都袷の部分縫いではずつと疑問だった縫い代の始末や、いつもシワができてしまうところの原因を聞くことができてすっきりしました。講師の方には質問にはつきり答えていただけで頼もしく感じました。

着物の見るポイントも普段自分が見ているところとはまったく違う見方をしていてびっくりしました。もう置き方から違うので次からは自分もそれをしてみようと思えました。お話を聞いていて私は余裕のない、イノシシのような仕立てをしてるんだと反省しました。

この講習会で学んだことを少しずつこれから生かしていきたいです。本当にありがとうございました



「心よきもの展」

●「立体に織るといふ世界」終了しました。

11月11日～14日に行われた「心よきもの展」の中で藤田織物さんによる解説が12日と13日にありました。

今回のようなあらたまった講習会は始めてだという事で、こじんまりとした説明会にいたしました。それでも皆さんの熱心

さがつたわってきて、とても緊張しましたわ！と言っていました。一つ一つの作品の出来上がっていった足跡を細かく教えていただきました。その中で様々なイメージを形へと転換していく様子を言われましたが、それがなぜ出来るのか一同不思議な関心感に包まれました。作品の凄さの要素の解説が聞けた事で皆さん大変喜ばれていました。藤田織物はまさに芸術作品です。これからも山本で紹介していきます。

●コンクール結果

神奈川県主催の手職業者によるコンクール大会が催されました。出場資格は国家検定保持者相当。山本からは仲西と根本が出場しました。競技内容は長襦袢の片袖を造り、襟付けから完成までを3時間20分で完成させる競技でした。結果は仲西がみごと優勝、根本が3位でありました。おめでとう！よかったですね。プレッシャーも合ったと思いますが楽しくこなせたのが良い結果に結び付いてきたんだと思います。感動したらしく他の皆さんもぜひ出てみるべきだと主張していました。生徒さんも国家検定3級はコツを練習していけば必ず合格出来ますのでぜひお取りになりませんか。浴衣の4級もありますので。ご興味持っていただけなら...ぜひ



●工房年末恒例「まかない半襟付」講座のお知らせです。年の瀬の忙しい時ではありますが、こんな時こそ針持つてのほほんど、新春用のお着物に合わせて半襟つけをしてみませんか。日時：平成27年12月23日（水・祝）10:00～12:30 費用：¥4200 バイヤス半襟・バイヤス台芯付き

●新年会のお知らせ

新たな年に、皆様と共に新春を祝いしたいと思います。お時間ある方、ぜひ一緒にホテルニューグランド 開港当時のメインダイニングで楽しいひと時をご一緒にしましょう。景品もご用意しています。日時：平成28年1月24日（日）12:30 会場 13:00 開宴 費用：10,000円

●淡交社「なごみ」にて連載が始まりました

茶の湯、裏千家御用達の淡交社から月刊「なごみ」一月号より「美しい着姿のために」というテーマで毎月、山本秀司がお話をしていくことになりました。3月号において男の着付けと取り扱い方に付いて監修したのですが、この号が特別人気があつてバックナンバーが売れているそうです。そんなことから、連載とお話がありました。著名な方々に混ざって私など大丈夫かと心配しましたが、お役に立てるなら光栄と快諾いたしました。皆さんお手に取って拝読していただければ大変ありがたいです。一年間がんばりますのでご声援頼りにしております。ぜひご感想などをお聞かせください。工房にも置いておきますのでどうぞよろしく願いたします。



●11月24日、トークショウ開催

銀座にある沖縄県のアンテナショップ「わした」その地下一階には沖縄の工芸品を販売している「宝蔵(フーズ)」というエリアがあります。そこで沖縄のしやれ着に付いて何かアドバイスをお客様にして



る事が出来ました。思いの外緊張してしまい順序立てて説明出来たか...自信がありませんでした。が、終わったあととも誰一人帰ることなく車座になって閉店まで更に一時間！質問攻めの状態になりました。来て良かったと皆さん目を丸くされて喜んでいました。良かったよかったです。

●予告！沖縄に行きます。

計画は喜如嘉の芭蕉組合、久米島組合、紅型組合と一番の琉球かすり工房です。ご興味ある方はお声かけください。3月19日(土)～22日(火)の予定で。若干名の行動になります。



●10、11、12月、お誕生日の皆さんおめでとうございます。

- 桃子さん ■ みやまさん ■ 有子さん ■ 智子さん
- 智美さん ■ 直美さん ■ 律子さん ■ 友紀さん
- さと子さん ■ 仁美さん ■ マリ子さん ■ ちさのさん
- 茜さん ■ 富美子さん ■ みぎわさん

皆さん今年もお世話になりました。来年もいい着物づくりが出来ますように